

ハ大分回ハ會議ニ於テハ谷岡升奏ハ原對ハ日本マ目録イ
地會議ニ登園升奏ハ概爾ヤシテ居ヤトハマ畫對ニ思ヤチハテ
植野 兼
睡馬子 謙 謙
兼 兼 田

站ニ歸見、舊指見ニ臨盡代マ各ヤチハテマ
ニ於テ前土マ要求スヘキハ當然イ思ヤ

案ハ實驗動不ハ式檢マ時ハロイハ限ヤテ文ハ對式マ備スハ意測
日本品ニ據ニ關對動土ヨシマハ專合其又種イニテ受テ資本

山口 常 天 浪

乘ヤテハ大分大分イ思ヤハテマ
ハ日本商品ニ又總マ對マテ居ハテマテ手書ハ口陣ニ

其又種イニテ西洋ニ參據ハ決業答ハ出テ種イニ日本商品ニ對

根園裁人編編會大函文取

財團法人協調會大阪支所

テ居ルト思ハレ程故ニ前以テ覺悟ヲシテ居ラナケレバナラヌト
考フニ再ニ否爾所着入時四十六分發列車ニテ上京

2 米窪 滿 亮 在一週間

本問題者籍視項議案ノ如ク内務大臣主催ノ下ニ實業家、學者、
勞働者ヲ交際懇談會ヲ要求シ若シ容レラレザル場合ハ勞働會
議ニ於テ暴露戰術ヲ據所知事ハ如何ト諮リ

6 (6) 國際勞働會議事務局調査部長モーレット氏來朝ニ關スル件

來ルヤ七勞働會議ニ於テ日本商品ハ檢シテ、
ガ當然問題ノ焦點トナルベシトノ豫測ノ下ニ國際勞働會議ニ於
テハ本邦勞働狀況等調査ノ爲メ事務局調査部長モーレット來朝
左記日程ヨリ視察スル事ト調査決定セルニ付我が組合會議
ト關テ全氏ニ接待ヲ努メ日本七產業ヲ充分理解セシムルコト
ニ決定送別ヲ兼テ懇親會ヲ開クコトニ決ス